

こっこめ通信 01 2005

「不思議な生きものたち」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

新年明けましておめでとうございます。今年も八丈ビジターセンターでは、みなさんの意見を聞きながら色々な行事、展示、解説にチャレンジしていきますので、昨年同様よろしくお願いいたします。

暖かな冬の始まりでアロエの花も咲き始めが少し遅かったようです。12月23日から大越アロエ園で始まったヘルシーフェスタも1月22日まで開催しています。ぜひ一度お越し下さい。

さて、今回は先日行った八丈学講座から「冬虫夏草の宝島」と「ウニ展示」についてのお話です。

冬虫夏草の宝島

25日八丈学講座「冬虫夏草入門」が行われました。冬虫夏草とはどんな生きものなのか、冬虫夏草の不思議など、八丈島で撮影された写真や図鑑、資料を見ながら話は進みました。(以下は配布した資料から抜粋)



冬虫夏草という呼び名は本来、中国の奥地からヒマラヤに特産するシネンシストウチュウカソウ = *Cordyceps sinensis* を指すものですが、今では子の菌類の内バツカクキン科に属する菌類の総称として用いられています。

この仲間は主に生きた昆虫などに寄生してそれを殺し、その死骸を栄養にして育つという特殊な生態を持っています。

日本には約300種が知られており、八丈島に於ては名前の付いていないものも含めて50種以上の冬虫夏草が観察されています。この50種という数は、限られた地域で記録された冬虫夏草の種類数としては特異的に多く、八丈島は冬虫夏草の宝庫と言う事ができるでしょう。

冬虫夏草の世界は生態系全体の絶妙なバランスの上に成り立っているものであり、ちょっとした環境の改変によっても消滅してしまう可能性がある事を忘れてはなりません。



コガネムシタケ



ギベルラタケ



サナギタケ近似種



ハナサナギタケ

八丈島で観察された冬虫夏草：ハナサナギタケ・サナギタケ・ツブノセミタケ・コガネムシタケ・ヤクシマセミタケ・ヒメクチキタンボタケ近似種(新種)・ギベルラタケ・クモタケ・ミジンクムシハリタケ・クチキウスイロツブタケ・シロタマゴクチキムシタケ・ツクツクホウシタケ・コメツキムシタケ・コナサナギタケ

種類が確実に特定できないので、仮の名称をつけたもの(多くの新種を含むと思われる)：ヒメサナギタケ・トルビエラ的一种・ヒゲダシマミムシタケ近似種・サビイロクビオレタケ?・ヤクシマセミタケ2次寄生種・ホソエダサナギタケ・シロクビオレ・カンザシクチキムシタケ・カンザシセミタケ・ミドリアカオビタケ・コガネムシタケ分生子型?・ヒメクチキタンボタケ2次寄生・ハリガネクチキムシタケ・ヒゲダシクビオレハチタケ・クロジクハリタケ・イッソムシタケ・ヒメバチタケ・アリタケ・ツブヒメサナギタケ・タイワンアリタケ?・サナギタケ近似種・ヒゲダシクビオレアリタケ・ハチ分生子型・ヒメクチキタンボタケ2次寄生分生子型?・ムラサキハナサナギ・ツブヒメサナギ・クチキホソエダタケ・イラガムユタケ・ヒゲダシコメツキムシタケ・エダウチクモタケ・アザミコナサナギタケ その他

資料・写真提供：石井正徳、川畑喜照

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

ウニっておもしろい！～ウニ展示～

12月21日より「ウニっておもしろい」と題し、八丈島のウニの写真パネルや標本、隣接した水槽でウニを見つけて観察する展示を始めました。

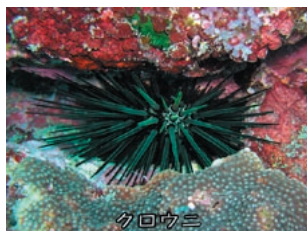
八丈島には、いろいろな種類のウニが潮だまりなどの浅い場所にもたくさん棲んでいます。しかし、岩の下や隙間にいることが多く、実際にフィールドで探して観察することがとても難しいです。そこでパネルで特徴を知り、水槽でじっくりと観察することで、ウニのことをもっとよく知り、フィールドで容易に観察できるようにウニ展示を企画しました。

水槽では10種以上のウニを飼育し、観察できるようにしています。また、海岸などで拾うこともある殻や棘も標本箱に入れて展示してあります。この展示は1月23日まで予定しているのでぜひ見に来てください。



八丈島で見られるいろいろなウニ

八丈島で記録のあるウニは、約30種類（ビジターセンター調べ）。そのうちのいくつかを紹介します。



八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 12 月 12 日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成 16 年第 11 回）

平成 16 年 12 月 12 日（日） 13 時 30 分～ 15 時参加者・千野，菊池昭，古謝，梶原，沖山，V.C. 菊池 合計 5 名

NO.	和 名	状 態	NO.	和 名	状 態
草本			木本		
1	ツルソバ	花と実	1	オオムラサキシキブ	熟した実
2	シロノセンダングサ	花と実	2	シマクサギ	熟した実
3	ムラサキカタバミ	花	3	ハゼノキ	実と紅葉
4	ハキダメギク	花	4	マンリョウ	実
5	カタバミ	花と実	5	ホルトノキ	実
6	アオノクマタケラン	熟した実	6	ヒメユズリハ	熟した実
7	オニタビラコ	花	7	タイミンタチバナ	熟した実
8	ツワブキ	花	8	ヒサカキ	蕾
9	ヤクシソウ	花	9	トベラ	はじけた実
10	アキノノゲシ	蕾	10	モチノキ	蕾
11	タケダグサ	花	11	スダジイ	子房の虫こぶ
12	イヌホオズキ	花と実	12	ガクアジサイ	実
13	アシタバ	花	13	イヌビワ	実
14	シチトウスミレ	花	14	ヤツデ	花
15	ウスベニニガナ	花	15	シロダモ	蕾と花
16	ハハコグサ	花と実	シダ植物		
17	ヒメクグ	実	1	ノキシノブ	胞子はほとんど飛散
18	イガガヤツリ	実	2	ホシダ	胞子熟す
19	ヘクソカズラ	熟した実	3	タマシダ	胞子は見られない
20	イワニガナ	花	4	オニヤブソテツ	胞子熟す
21	ベニバナボロギク	花	5	オオタニワタリ	胞子熟す
22	ツクシメナモミ	花と実	6	ヒトツバ	胞子葉が目立つ
23	ハチジョウアザミ	花と実	7	ハチジョウカナワラビ	胞子葉が目立つ
24	ヘビイチゴ	花	8	ハチジョウベニシダ	胞子はほとんど飛散
25	アツバスミレ	実	9	マツバラン	胞子囊群まばら
26	イソギク	花	10	イシカグマ	若い胞子囊群
27	ヤブマオ	実	11	カニクサ	胞子葉が目立つ
28	メリケンカルカヤ	実	12	ハチジョウシダ	若い胞子囊群
29	アオツツラフジ	熟した実	13	タチシノブ	胞子はほとんど飛散
30	キランソウ	花	14	ナチシケシダ	若い胞子囊群
31	ヒナギキョウ	花	15	イタチシダ	胞子熟す
32	コマツヨイグサ	花と実	16	ナンカイイタチシダ	胞子熟す
シダ植物は季節変化がわかりにくいので普段はあまり観察しませんが、今回はシダ植物も観察対象に含め 68 種の植物を観察しました。			17	ワラビ	枯れた地上部
			18	ホラシノブ	胞子熟す
			19	マメヅタ	胞子葉は見られない
			20	コハシゴシダ	小株、胞子は見られない
			21	オクマワラビ	若い胞子囊群

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「キダチロカイ」にスポットを当ててみたいと思います。



キダチロカイ（キダチアロエ） *Aloe arborescens*

ユリ科、南アフリカ原産の多肉植物。八丈島では路地で越冬しています。

12 月～ 1 月に朱色の花が咲きます。「医者いらず」の名前で呼ばれる通り、葉は薬用植物としても利用されています。八丈島では、色々なアロエ製品が販売されています。

また、大越アロエ園にて 12 月 23 日から 1 月 22 日まで「ヘルシーフェスタ」が開催されています。

2005 八丈ビジターセンター 1 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
30 ガイドウォーク 08:05 01:35 19:45 13:57	31 08:29 02:05 20:34 14:38		 この色の日 特別行事があります			1 ガイドウォーク 08:50 01:57 19:44 14:23
2 ガイドウォーク 09:21 02:33 20:37 15:14	3 ガイドウォーク 09:55 03:12 21:54 16:21	● 4	小寒 5 11:23 05:02 18:54	6 02:00 06:30 12:20 19:58	7 03:28 08:06 13:23 20:54	8 ガイドウォーク 04:29 09:22 14:23 21:45
9 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会 05:19 10:19 15:18 22:34	10 ガイドウォーク 06:03 11:06 16:10 23:21	11 06:44 11:48 17:01	12 07:21 00:05 17:50 12:29	13 07:54 00:48 18:38 13:10	14 08:25 01:28 19:27 13:53	15 ガイドウォーク 08:52 02:04 20:17 14:40
16 ガイドウォーク 09:17 02:36 21:16 15:32	● 17 09:42 03:05 22:38 16:36	18 10:11 03:31 17:53	19 01:11 03:56 10:53 19:13	大寒 20 12:05 20:19	21 04:41 08:35 13:31 21:09	22 ガイドウォーク 八文学講座 「冬鳥を 観察しよう」 05:05 09:49 14:35 21:51
23 ガイドウォーク 05:29 10:30 15:24 22:28	24 05:53 11:00 16:05 23:02	○ 25 06:16 11:26 16:41 23:34	26 06:37 11:52 17:16	27 06:59 00:05 17:51 12:20	28 07:21 00:35 18:27 12:49	29 ガイドウォーク 07:43 01:05 19:04 13:22

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
1/9（13:30～ 約1時間半）
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八文学講座 「冬鳥を観察しよう」

毎月行っている八文学講座。今月は、冬になると島に渡ってくる冬鳥を観察に出かけます。
1/22（13:30～ 約1時間半）
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：100円 定員：15名

年末年始特別行事 「体験八丈太鼓」

ビジターセンターの年末年始といえばこれ！ て～こ、はたきにおじゃれ！
1/1～3 ビジターセンターの開館中（9:00～16:45）
いつでも・だれでも・無料

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2005.1.1 第44号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

冬虫夏草の話は聞けば聞くほどおもしろい、今年は菌類に挑戦だ！！ だから海ばかりではなく、山や川に変な生きものを探しに出かけることにします。もちろん暖かくなってからの話です。（高）